

2017年1月31日

～待望の「ザ★」シリーズ第2弾! 「ザ★シュウマイ」のTVCM～ 白飯がすすむ、肉汁あふれる絶品シュウマイ カラシをたっぷりつけると・・・小栗旬さんが思わず!?

2017年2月4日(土)より全国で順次放送開始

味の素冷凍食品株式会社(社長:吉峯英虎 本社:東京都中央区)は、小栗旬さんを起用した新製品「ザ★シュウマイ」のTVCMを2017年2月4日(土)より全国で順次放送開始します。

当社の「ザ★シュウマイ」は、「ザ★チャーハン」に続く「ザ★」シリーズ第2弾として2016年12月より全国発売し、ご好評をいただいています。シュウマイのうまい店で食べるような、ひとくち噛むと肉汁が口の中でジュワッとひろがり、筍の食感、葱油の香りとXO醤のコクがくせになる味わいが楽しめる、これだけでご飯がガツガツすすむ、肉のうま味がたまらない大ぶりの焼売です。

「ザ★シュウマイ」初のTVCMでは、メインキャラクターの小栗旬さんが行きつけのシュウマイのうまい店で白飯のすすむこだわりのシュウマイを一心不乱に食べながら、こんなシュウマイを「家で食べたなら・・・」と思っているところに、「ザ★シュウマイ」なら店の味にも負けない絶品のシュウマイが家でも食べられることを伝えています。また、シュウマイのおいしさを余すところなく楽しむため水を飲まないというこだわりをみせた小栗さんが、カラシの辛さにむせて思わず水を飲んでしまうシーンにも注目です。



「ザ★シュウマイ」 TVCM「シュウマイのうまい店」篇より

※カット写真の無断転載は固くお断り申し上げます。

写真に関するお問い合わせは、新TVCM事務局までお願いします。

※WEBへの画像・動画掲載はご遠慮ください。

新TVCM事務局(電通パブリックリレーションズ内) 担当:野城

Tel: 03-5565-2768 / 080-9218-9589

Fax: 03-3542-0616

■新TVCM概要

(1) 内容：

こだわりの素材とあふれる肉汁で“白飯がすすむ”シュウマイが名物の店にやってきた小栗旬さん。シュウマイがたっぷりのったシュウマイ定食を注文すると、もはや肉の塊とも呼べるシュウマイにカラシと酢醤油をたっぷりつけ、白飯を経由させて次々とたいらげていきます。思わず小栗旬さんが「水を飲むなどもったいない」と思ってしまうほど、ガツンと食べごたえのあるシュウマイのおいしさが口の中に広がります。

しかし、おいしいシュウマイの楽しみ方はこれだけにとどまりません。

肉汁と酢醤油が染みた白飯もまた絶品、シュウマイを食べる勢いそのままに、白飯も一気にかきこむ小栗旬さん。こんなにおいしくて白飯もすすむシュウマイが、「ザ★シュウマイ」なら家で食べられることを伝えています。

最後に、張り切ってカラシをたっぷりとシュウマイにつけた小栗旬さん。シュウマイそのもののおいしさを味わうために水を飲まないことにこだわっていたはずなのに、あまりの辛さにむせてしまい思わず水をゴクゴクと飲むシーンにも注目です。

今回の見どころは、うまいシュウマイの食べ方を熟知した小栗旬さんがカラシや酢醤油を使いながら白飯とともにガツガツと男らしくシュウマイを食べる豪快なシーン。

これだけで白飯がすすむ、食べごたえのある「ザ★シュウマイ」のおいしさを伝えています。

小栗旬さんの男らしくもチャーミングな仕草が印象的な作品に仕上がっています。

(2) TVCM名：「ザ★シュウマイ」TVCM「シュウマイのうまい店」篇（15秒／30秒）

(3) 放送時期／地域：2017年2月4日（土）より全国で放送開始

◇TVCMは、2月6日（月）以降、下記サイトでもご覧いただけます。

<https://www.ffa.ajinomoto.com/enjoy/gallery>

(4) TVCM対象製品概要：

製品名	容量	製品特長	発売地域	希望小売価格
ザ★シュウマイ	9個入り (288g)	・ひとくち噛むと肉汁が口の中でジュワッとひろがる、肉のうま味がたまらない大ぶりの焼売です。 ・国産豚のうま味に筍の食感、葱油の香りとXO醤のコクがくせになる味わいで、ご飯がガツガツすすみます。 ・袋のまま電子レンジで簡単に調理できます。	全国 (発売中)	設定せず

《出演者プロフィール》

■小栗 旬（おぐり しゅん）さん

プロフィール：1982年12月26日生まれ 東京都出身

《撮影エピソード》

撮影は都内のスタジオ内に作られた中華料理屋のセットで行われました。細部までリアルな作り込みがされたセットはどう見ても年季の入った街場の中華料理屋。集められたエキストラも、中華料理屋に似そうな妙齢の男性ばかりで雰囲気はばっちり。小栗旬さんは濃いグレーのTシャツにフードつきのパーカー、黒のズボンというスタイルで登場。行きつけの店に気取らずやってきたようになりラックスしたスタイルで小栗旬さんの飾らないキャラクターをより一層引き立てていました。

撮影ではシュウマイと白飯をおいしそうに食べるカットを撮影するため監督からの食べ方の要求も細かく出されましたが、さすがの小栗旬さん、全ての要求に的確に応えおいしそうシーンが次々と上がってきます。

カラシをたっぷりつけてむせるシーンでは、カラシの量を少し減らしましょうかというスタッフの提案にも、「一回このままいっていきましょう！」と男らしくチャレンジ。むせるシーンもばっちり撮影でき、終始笑顔の絶えない楽しい撮影となりました。

監督から「はいっ、OK！」の声がかかると、小栗旬さんは爽やかな笑顔で挨拶をし、現場を後にされました。